

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年3月15日

事業所名 放課後等デイサービス事業所ぱびっと

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	1	1		個別対応で個室の 活用を工夫してい る。	少人数単位で個別支援が出来るように改善
	2	職員の配置数は適切である	2				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている		1			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いる	2				業務改善のPDCAサイクルは、振り返りを 意識してチームワークで改善できるようにし ていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげている	1	1			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している			2		ホームページへ公開中です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている			1		検討中
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	2				
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	2				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するた めに、標準化されたアセスメントツールを使用 している	2				現在のアセスメン用紙の改善を再検討して いきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい る	2				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	2				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	2				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成している	2				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	2				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	2				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	2				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デ イサービス計画の見直しの必要性を判断して いる	2				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている		2			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	2				
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っている	2				
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている		1			
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている		1			
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等している	2				
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	1				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある			1		コロナ感染が終息した場合、地域との交流 を検討していきます。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している			1		療育部会は、今後活動に向けて実施検討中 です。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	2				
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている			1		
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	2				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ている	1				
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している			1	1	保護者会等の実施や行事について時期を 検討していきます。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	2				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	1		1		毎月ぱっぴと便りを配布しています。
	35 個人情報に十分注意している	2				
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	2				
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている			1		

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	2				
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	2				
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2				
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1				
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1				アレルギーのある方に対して、医師の指示書と保護者に記入してもらってます。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2				

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年3月15日

事業所名 放課後等デイサービス事業所ぱびっと 保護者等数(児童数)13 回収数 12 割合 92%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	2	1	・日々の活動を直接見れていない為どちらとも言えない。 ・庭はあると良いが、ミニ体育館を利用するなど、	現在は、公園や広場を利用しています。個別対応の場合は、2班に分かれての支援をしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	6		日々の活動を直接見れていない為どちらとも言えない。	職員の配置基準は満たしております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	2			
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	12				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9	3		お手伝い訓練的なものがあると良いかと思う。	お手伝いの訓練はあります。利用者にあった個別訓練で片づけ・衣類たたみ・ハンガー使用方法など
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	9	1	南小学の学童と遊ぶ、前庭などで遊ぶなど	コロナ対策や予防などで接触は控えている為、行えていません。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	2			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	11	1			
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1			
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			9	コロナ感染などで、、、その時期が過ぎたら食事会をかしこまらずチャリーの様な所で父母両方参加するのはいかがか	とても良い提案だと思えます。コロナ感染が終息した頃に検討したいと思えます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	4			
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	1		会報は写真等見やすくなっており、活動の状況が伝わっております。	これからも活動の状況をお知らせして行きたいと思えます。
	14 個人情報に十分注意しているか	11	1			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	3			
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12				
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	11	1		毎朝起きると「ぱびっと」と言って楽しみにしているようです。明るく接してくれてあり	今後も、楽しく通所できるように支援していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	11	1		感謝をしております。	今後も満足できる支援を継続して行きます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和3年3月15日

事業所名 児童デイサービスのびと

保護者等数(児童数) 28名 回収11名 (兄弟含む)割合 39%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	1			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	3			
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	2			
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11			勉強を見て欲しい。	今後、児童に合わせた学習も取り入れていきます。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9	2			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	4	1	今は、コロナ禍でもあるので活動できないのではないかと感じている。	今後の状況などを見て検討していきます。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	9	1	1		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	1			
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	4	1		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1		モニタリングの時に色々教えてもらい助かります。	今後も継続していけるよう心がけていきます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1			
	14	個人情報に十分注意しているか	11				
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11				
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	2	1		
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10	1			
	18	事業所の支援に満足しているか	11			ドリルやプリントで勉強をさせて欲しい。	今後もニーズに沿った支援ができるよう配慮していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和3年3月15日

事業所名 児童デイサービスのびと

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	3		静養室の確保をしっかりとってきた。	部屋のレイアウトなど再度見直しながら確保していきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	5				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5				
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	3			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2		毎日実施していないこと。	毎日意識して実施していけるよう取り組んでいきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	1		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	2			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	2	3			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	2			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	看護師募集中	引き続き求人募集していきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		4	1		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	1		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	1		

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	2			
	35	個人情報に十分注意しているか	5				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4			
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	3			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	4			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5				

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年3月15日

事業所名 児童デイサービスのびと2

保護者等数(児童数) 13名 回収数8名 割合62%

		チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	1	1		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	1	1		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3			
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	7	1		勉強を見て欲しい。	今後、児童に合わせた学習も取り入れていきます。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6	2			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	2		
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	1			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7		1		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7		1		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	2		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	1		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7		1		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	1		
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	7	1			
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	1			
満足 度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	1			
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	8				
	18	事業所の支援に満足しているか	7		1	ドリルやプリントで勉強をさせて欲しい。いつものびとを楽しみにしています。ありがとうございます。	今後もニーズに沿った支援ができるよう配慮していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年3月15日

事業所名 児童デイサービスのびっと2

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は 改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3				
	2	職員の配置数は適切であるか	3				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	1			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3				
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3				
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	1			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	1			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	1			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3				
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3				
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2		1		

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3				
	35	個人情報に十分注意しているか	3				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3				
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	1			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3				

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業者名 児童デイサービスのびと3

保護者等数(児童数) 16名 回収数10名 割合 63%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9			1		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	1		2		
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7			3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8			2		
適切な支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ⁱⁱ が作成されているか	10					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9			1		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9			1	都度説明が行われている。	今後も、サービス等利用計画や保護者の意見、児童のニーズに沿った個別支援を心がけていきます。
	8 活動プログラム ⁱⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	9			1	プログラムはあるものの、柔軟に対応していると理解している。	利用者の状態やニーズによって臨機応変にプログラムを行なうようにしています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	2		3		
適切な支援の 提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10				契約する際の説明はとても丁寧でした。	今後も、丁寧な説明ができるよう心がけていきます。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング ^{iv} 等)が行われているか	4	3	1	2	おたより帳や送迎時の会話で気づかされることもあり、家庭で活かされる。	個別面談やモニタリングなど、必要に応じての面談を実施しながら家族支援につなげていきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	8	1		1		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1	1	1		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	3	3	コロナの影響で難しいと思いますが、これから活動等あれば参加したいです。	今後、開催するにはご都合に合わせて期日で検討していきます。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8			2		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	1		1		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9			1		
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	9			1			

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	1		4		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4			6		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	8	2				
	23	事業所の支援に満足しているか	9	1			どの程度、事業所へ相談してよいか わからない。	今後も、保護者が相談しやすいような声かけ や面談を心がけていきます。

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

 (保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいいえ」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

公表:令和3年3月15日

事業所名 児童デイサービス のびっと3

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	仕切り板等があつたらよいワークシステムとしてもっと部屋を有効活用したい。	部屋の有効活用についてしっかりと計画していきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		5	物品等の購入を相談中。トイレの構造を改善したい。	必要な物品や構造の改善など、計画的に行っていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	2		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	朝に実施している。	緊急時は夕方にも行っているが、定期的に行えるようにしていきます。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	1	まだ参加したことがない。	どの職員でも参加できるように、人材育成していきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	2	まだ参加したことがない。	情報共有のために参加していけるようにします。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	1	定期的な面談を実施している。	今後も継続していけるようにします。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		5		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	父母会ができていない。	今回はコロナ禍で実施については難しかったので、今後も状況をみながら検討していきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		5		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		5		
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか		5		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		5		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	1	マニュアルはあるが、訓練までにはいたっていない。	これから計画を立てて実施していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		5		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか		5		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		5		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		5		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	2	身体拘束を行う事例が今までない。	予想される行動等があれば、事前にはっきりとした説明を行っていきたい。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業者名 児童デイサービスのびっとANO-ANO

保護者等数(児童数)12名 回収数9名 割合 75%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9						
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	1		1			
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7				2		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8				1		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか	9						
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9						
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9				都度説明が行われている。	今後も、サービス等利用計画や保護者の意見、児童のニーズに沿った個別支援を心がけていきます。	
	8 活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	9						
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	2			2		
適切な支援の提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9						
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9						
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	4	3	1	1	おたより帳や送迎時の会話で気づかされることもあり、家庭で活かされる。	個別面談やモニタリングなど、必要に応じての面談を実施しながら家族支援につなげていきます。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	8	1					
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	1	1				
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	3		2	コロナの影響で難しいと思いますが、これから活動等あれば参加したいです。	今後、開催する際にはご都合に合わせた期日で検討していきます。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8				1		
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	1						

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9					
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	9					
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	1		3		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4			5		
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	8	1				
	23 事業所の支援に満足しているか	9				どの程度、事業所へ相談してよいのかわからない。	今後も、保護者が相談しやすいような声かけや面談を心がけていきます。

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

 (保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

事業所職員向

児童発達支援自己評価結果(公表)

公表: 令和2年3月16日

事業所名 児童デイサービス のびっとANO-ANO

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1		
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	2		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	朝に実施している。	緊急時は夕方にも行っているが、定期的に行えるようにしていきます。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	1	まだ参加したことがない。	どの職員でも参加できるように、人材育成していきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	2	まだ参加したことがない。	情報共有のために参加していきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	1	定期的な面談を実施している。	今後も継続していけるようにします。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	父母会ができていない。	今回はコロナ禍で実施については難しかったので、今後も状況をみながら検討していきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	1	マニュアルはあるが、訓練までにはいたっていない。	これから計画を立てて実施していきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5			
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	3	2	身体拘束を行う事例が今までない。	予想される行動等があれば、事前にしっかりと説明を行ってきたい。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年3月15日

事業所名 児童デイサービスのびと4(男塾)

保護者等数(児童数) 17名 回収数6名

(兄弟含む)割合 35%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	3			
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	3	3			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2			
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	6				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	1	2	コロナの影響でイベント参加などは減りましたが、活動は本当にありがとうございます。	今後も、感染予防を徹底しながら活動を継続していきます。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2	3	今はコロナなど、私的理由で行けていない。	今後、参加しやすいような時間帯の開催も検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6				
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6				
14 個人情報に十分注意しているか	5	1				
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3		3		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	2	2		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	5	1		休日利用などの時はとても嬉しそうにしています。	今後も、利用を楽しんでいただけるように個別支援計画も作成していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	6			こちらの希望を優先にしてくれるのでとても助かっています。	今後も、利用を楽しんでいただけるように個別支援計画も作成していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和3年3月15日

事業所名 児童デイサービスのびっと4(男塾)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	1			
	2	職員の配置数は適切であるか	2	1			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	1			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3				
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3				
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2	1			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	1			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	1			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	1			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3				
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	1			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2		1	対象児童がいない。	今後、検討していきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2		1	対象児童がいない。	今後、検討していきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	1	課題の1つであり取り組みたい。	今後、計画・実施していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3				
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2			

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	1		現状の情報発信手段ではもの足りないと思う。	今後、色々な形での情報発信していきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	3				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	1	今年の課題の1つであり取り組みたい。	今後、計画・実施していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	1			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	2		早急に訓練等を実施し、定期的に行えるように計画を立てたい。	今後、計画・実施していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			定期的に研修会や勉強会を行っている。	今後も継続して実施していきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	1		身体拘束を行う必要や可能性のある児童は少ないが、保護者と児童に事前確認は必要と思う。	予想される行動等があれば、事前にしっかりと説明を行っていききたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2		1	アレルギーをもつ児童は利用していないので、行っていない。	今後も、情報収集・把握・対応を行っていききたい。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3				